

## 県立宮崎病院再整備の進捗状況について

### 1 昨年6月以降の進捗

- (1) 平成29年6月議会において、事業費、病床数及び収支計画の見直しについて報告し、関連経費の平成29年度補正予算を議決
- (2) 平成29年7月に実施設計業務、同年8月にコンストラクション・マネジメント業務（CM業務）に着手
- (3) 平成30年2月議会において、県立宮崎病院改築事業に係る平成30年度当初予算を議決及び債務負担行為を設定
- (4) 平成30年4月にエネルギーサービス事業に係る基本協定を締結
- (5) 平成30年6月に開院支援業務に着手
- (6) 平成30年6月に立体駐車場建設工事に着手

### 2 新たな業務の概要（昨年度の委員会以降 ※工事を除く）

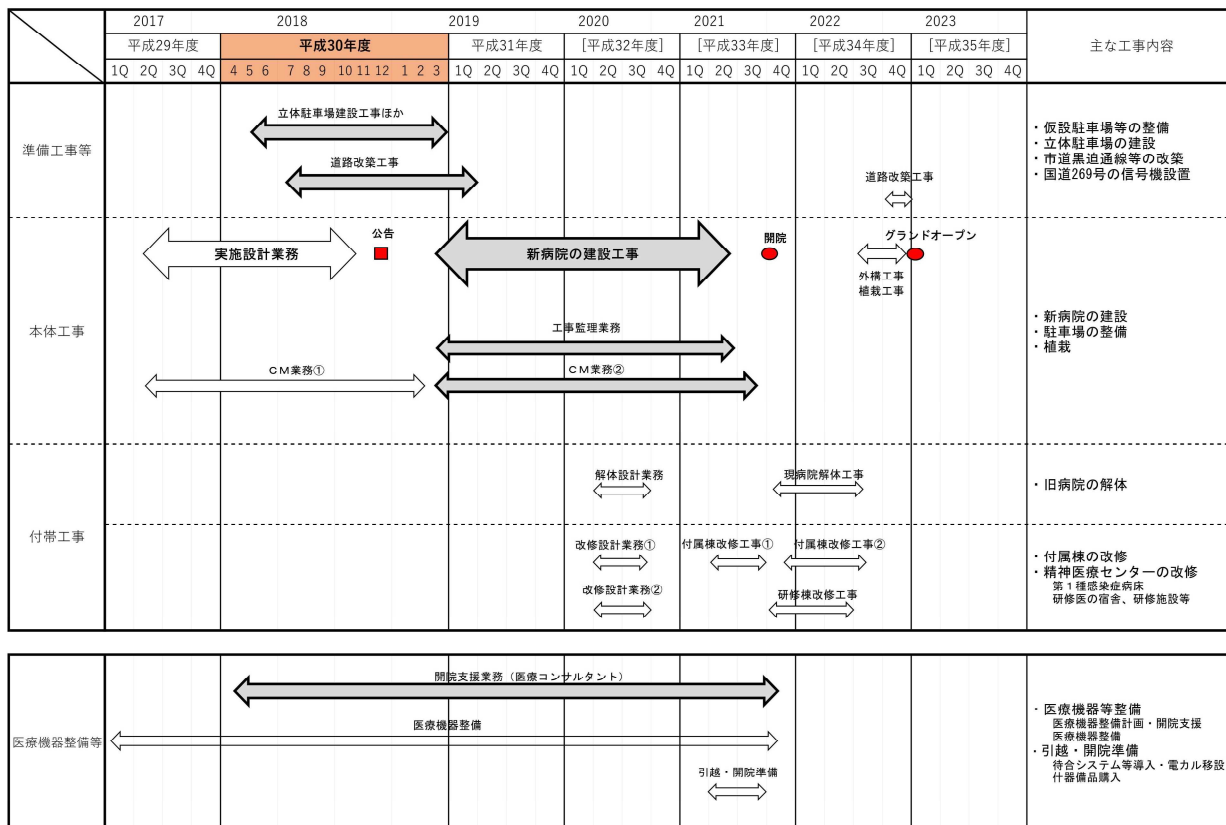
#### (1) エネルギーサービス事業（ES事業）

- ・事業名 県立宮崎病院エネルギーサービス事業
- ・事業目的 ES事業者が新病院の空調用熱源機器等の整備、運用、維持管理を一体的に行うことで、これらの設備に係る建設費の抑制が期待されるほか、省エネルギー化や対象機器の長寿命化、施設管理事務の軽減が図られる。
- ・事業者 東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社
- ・選定方法 公募型プロポーザル方式
- ・事業内容 ES事業者は、空調用熱源機器等の設計・施工を行い、新病院開院後は、病院へ必要なエネルギーの供給と機器の運転管理や維持保全を行い、病院側はその対価を一定期間で支払う。
- ・事業期間 開院後15年間

#### (2) 開院支援業務

- ・業務名 新県立宮崎病院開院支援業務
- ・業務目的 改築事業の進捗に合わせて、新病院開設に必要な医療機器等の整備計画支援、新病院の運営検討支援等の計画を策定する。
- ・受託者 株式会社エムエフティー
- ・選定方法 公募型プロポーザル方式
- ・業務内容 医療機器及び什器備品の調達計画及び移転計画、物流管理システムの計画、新病院で新たに必要となる業務や運用変更となる業務に関する運用実施までの運営システム計画の策定、新病院での業務委託の調査や仕様書の作成を行う。
- ・履行期間 平成30年6月8日～平成34年1月31日
- ・委託料 79,000,000円

### 3 再整備事業全体のスケジュール



### 4 事業費の見直しについて

#### (1) 縮減目標

事業費（病院本体、外構、既存施設改修、立体駐車場、解体等の工事費及び設計費等の約316億円）を入札等を含め最終的に50億円程度縮減する。

#### (2) 縮減方法

基本設計段階から、建築及び設備の仕様変更、ES事業の導入、既存施設の改修範囲の縮小等に加え、CM業務の導入による事業費縮減（入札を含む）を行う。

#### (3) 事業費縮減の状況

上記(2)により、現在、約40億円（入札を除く）の事業費縮減が見込まれている。